



国際認定機関フォーラムと加盟に係る MoU への署名について

平成 24 年 1 月 19 日

独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター (IAJapan)

独立行政法人製品評価技術基盤機構認定センター(以下、「IAJapan」という。)は、国際認定機関フォーラム(International Accreditation Forum, Inc、以下、「IAF」という。)との覚書(MoU)に署名し、平成 23 年 12 月 17 日付で、IAF の認定機関会員(Accreditation Body Member)となりました。

IAJapanは、これまで、その活動のうち、校正機関・試験所認定分野については、認定した機関による結果の相互承認のための地域的また国際的な相互承認協定(MRA: Mutual Recognition Arrangement)を得るため、地域的にはアジア太平洋試験所認定協力機構¹(APLAC: Asia Pacific Laboratory Accreditation Cooperation)及び国際的には国際試験所認定機関協力機構²(ILAC: International Laboratory Accreditation Cooperation)に加盟し、また、これらの機構でのMRA署名地位を保持しているところです。

工業製品等の流通のグローバル化の拡大により、製品認証機関認定分野についても校正機関・試験所と同様に、製品認証機関による認証に関し、当該機関の認定における国際的な地位が必要となりつつあります。

IAJapanでは、この状況に対応するため、昨年6月には、太平洋認定機関協力機構(PAC: Pacific Accreditation Cooperation)に加盟してその正会員となり、また、今般、IAFに加盟し、認定機関会員となりました。

現在は、IAJapanが認定した製品認証機関の地域的、また、国際的地位を確保するため、地域相互承認及び国際相互承認協定の締結を目指して認定活動の維持・向上を推し進めてまいります。

※IAFは、加盟する認定機関間の技術的レベルの整合性の確保、相互承認協定の締結を等目指して活動する国際機関であり、その対象とする認定活動分野には、マネジメントシステム審査登録機関

¹ アジア太平洋域内の試験所／校正機関認定機関が当該地域内の相互承認協定の確立、構築、拡大を目指して、1992年に設立されたAPEC地域協力専門機関。

² 認定試験所／校正機関の試験／校正結果の国際的な相互受入れを促進することにより、国際貿易の円滑化に向けた協力を実施することを目的として、1977年に設立された国際協力機関。



や製品認証機関などがある。なお、校正機関、試験所、検査機関等の認定活動を行う認定機関をその会員とする ILAC とは相互補完的協力関係にあり、両者の総合同総会が年1回開催されている。